

## 第 8 回山口県地震・津波防災対策検討委員会

南海トラフ巨大地震の被害想定結果について  
(1) 結果の概要について (案)

平成 26 年 3 月 27 日 (木)



## 1. 想定地震・津波

地震動・津波により本県全域において、大きな被害が想定される南海トラフ巨大地震を対象とする。

### 1-1 想定地震動

南海トラフ巨大地震について、「南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ」<sup>1)</sup>（以後、対策検討ワーキンググループと呼ぶ）が推計した強震断層モデルの被害想定ケースのうち、本県で被害が最も大きくなった「陸側ケース」を対象とする。

- ・統計的グリーン関数法の「陸側ケース」

### 1-2 想定津波

対策検討ワーキンググループが被害想定で対象とした津波断層モデルの4ケース「ケース①」、「ケース③」、「ケース④」、「ケース⑤」について、対策検討ワーキンググループが推計した被害想定ケースのうち、本県で被害が最大となった「ケース⑤」を対象とする。

- ・ケース⑤：「四国沖～九州沖」に「大すべり域＋超大すべり域」を設定

---

<sup>1)</sup> 内閣府：南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ，南海トラフの巨大地震 建物被害・人的被害の被害想定項目及び手法の概要，ホームページ，平成24年8月29日発表

## 2. 発災季節と発災時刻

想定するシーンは、対策検討ワーキンググループが南海トラフ巨大地震で設定している発災季節と発災時刻<sup>1)</sup>とする。なお、風速については、山口県での平均風速 3m/s と比較的強い風速 15m/s とする。

表 2-1 想定する発災季節と発災時刻

ケース	発災季節・時刻 風速	特 徴
①	冬の深夜 風速 3m/s 風速 15m/s	<ul style="list-style-type: none"> <li>・阪神・淡路大震災と同じ時間帯で、多くの人が自宅で就寝中。</li> <li>・建物倒壊，屋内収容物転倒等自宅での被災による人的被害が最大となるケース。</li> <li>・また，津波からの避難が遅れることにもなる。</li> </ul> <p>対象人口：夜間人口</p>
②	夏の昼 12 時 風速 3m/s 風速 15m/s	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オフィス，繁華街等に多数の滞留者が集中しており，自宅外で被災する場合が多い。</li> <li>・海水浴客をはじめとする観光客が多く沿岸部等にいる。</li> <li>・木造建物内滞留人口は，1 日の中で少ない時間帯であり，老朽木造住宅の倒壊による死者数は①と比較して少ない。</li> </ul> <p>対象人口：昼間人口</p>
③	冬の夕方 18 時 風速 3m/s 風速 15m/s	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅，飲食店などで火気使用が最も多い時間帯で，出火件数が最も多くなる。</li> <li>・オフィスや繁華街周辺のほか，ターミナル駅にも滞留者が多数存在する。</li> <li>・鉄道，道路もほぼ帰宅ラッシュ時に近い状況でもあり，交通被害による人的被害や交通機能支障による影響が大きい。</li> </ul> <p>対象人口：(0.6×昼間人口)+(0.4×夜間人口)</p>

1) 内閣府：南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ，南海トラフの巨大地震 建物被害・人的被害の被害想定項目及び手法の概要，ホームページ，平成 24 年 8 月 29 日発表

### 3. 想定項目

次表の各想定項目について被害量の想定を行う。

表 3-1 被害想定項目

想定項目		想定する被害量	想定単位
自然現象	地震動	震度分布	250mメッシュごと
	液状化	液状化危険度分布(PL)	250mメッシュごと
	土砂災害	急傾斜地崩壊, 地すべり, 山地災害の各危険箇所ごとの危険度ランク	土砂災害危険箇所ごと
	津波	津波水位, 到達時間, 浸水面積・浸水深	10mメッシュごと
建物被害	揺れ	全壊・半壊棟数	250mメッシュごと
	液状化	全壊・半壊棟数	〃
	土砂災害	全壊・半壊棟数	〃
	火災 *	焼失棟数	〃
	津波	全壊・半壊棟数	〃
人的被害	建物倒壊 *	死者・負傷者・重傷者数	市町ごと
	土砂災害 *	死者・負傷者・重傷者数	〃
	火災 *	死者・負傷者・重傷者数	〃
	津波 *	死者・負傷者・重傷者数	250mメッシュごと
	屋内収容物移動・転倒 *	死者・負傷者・重傷者数(建物倒壊による人的被害の内数)	〃
	ブロック塀等の倒壊 *	死者・負傷者・重傷者数	市町ごと
	自動販売機の転倒 *	死者・負傷者・重傷者数	250mメッシュごと
	屋外落下物 *	死者・負傷者・重傷者数	〃
	災害時要援護者 *	死者(死者数合計の内数)	〃
	自力脱出困難者 *	自力脱出困難者数	市町ごと
津波被害に伴う要救助者・要捜索者 *	要救助者・要捜索者	250mメッシュごと	
ライフライン	上水道	断水人口, 復旧予測	市町ごと
	下水道	下水道機能支障人口, 復旧日数	処理区ごと
	電力 *	停電軒数, 復旧予測	250mメッシュごと
	通信 *	固定電話の不通回線数, 復旧予測, 携帯電話の不通エリア	〃
	ガス	都市ガス供給停止戸数, 復旧予測	供給ブロックごと
交通施設	緊急輸送道路	被害箇所数	橋梁,トンネル,盛土,切土・斜面ごと
	道路	被害箇所数	250mメッシュごと
	鉄道	新幹線及び在来線の被害箇所数	〃
	港湾	岸壁の施設被害度	岸壁ごと
	空港	被害の定性的評価	宇部空港
生活支障	避難者 *	避難者数(避難所, 避難所外)	250mメッシュごと
	帰宅困難者 *	帰宅困難者数	市町ごと
	物資需要量 *	食糧, 生活用水の不足量	250mメッシュごと
	仮設トイレ需要量 *	仮設トイレ不足量	〃
	医療機能支障 *	要転院患者数, 医療需要過不足数	二次医療圏ごと
その他施設等	石油コンビナート地区被害	火災, 流出, 破損箇所数	コンビナート地区ごと
	孤立集落の発生	孤立集落数, 孤立世帯数	集落ごと
	重要施設 *	防災拠点, 医療拠点, 避難拠点の地震時使用性	重要施設ごと
	ため池	危険度	ため池ごと
	災害廃棄物発生 *	建物の躯体残骸物, 津波堆積物	市町ごと
	道路閉塞率	家屋の倒れ込みによる道路リンク閉塞率	250mメッシュごと
経済被害	直接被害 *	被害額	市町ごと

※ \*は, 条件により被害量が異なる想定項目

季節・時間帯・風速条件により被害量が異なるものは、条件の違いを考慮して以下のケースについて被害想定を行う。

表 3-2 被害想定実施ケース

想定項目	想定する被害量	被害想定実施ケース						
		冬の深夜		夏の昼12時		冬の夕方18時		
		風速 3m/s	風速 15m/s	風速 3m/s	風速 15m/s	風速 3m/s	風速 15m/s	
建物被害	火災	全壊(焼失)棟数	○	○	○	○	○	○
人的被害	建物倒壊	死者・負傷者・重傷者数	○		○		○	
	土砂災害	死者・負傷者・重傷者数	○		○		○	
	火災	死者・負傷者・重傷者数	○	○	○	○	○	○
	津波	死者・負傷者・重傷者数	○		○		○	
	屋内収容物移動・転倒	死者・負傷者・重傷者数 (建物倒壊による人的被害の内数)	○		○		○	
	ブロック塀等の倒壊	死者・負傷者・重傷者数	○		○		○	
	自動販売機の転倒	死者・負傷者・重傷者数	○		○		○	
	屋外落下物	死者・負傷者・重傷者数	○		○		○	
	災害時要援護者	死者(死者数合計の内数)	-	○	-	-	-	-
	自力脱出困難者		○		○		○	
ライフライン	電力	停電軒数, 復旧予測	-	-	-	-	-	○
	通信	固定電話の不通回線数, 復旧予測, 携帯電話の不通エリア	-	-	-	-	-	○
生活支障	避難者	避難者数(避難所, 避難所外)	-	-	-	-	-	○
	帰宅困難者	帰宅困難者数	-	-	○	-	-	
	物資需要量	食糧, 生活用水の不足量	-	-	-	-	-	○
	仮設トイレ需要量	仮設トイレ不足量	-	-	-	-	-	○
	医療機能支障	要転院患者数, 医療需要過不足数	-	-	-	-	-	○
その他施設等	重要施設	防災拠点, 医療拠点, 避難拠点の地震時使用性	-	-	-	-	-	○
	災害廃棄物発生	建物の躯体残骸物, 津波堆積物	-	-	-	-	-	○
経済被害	直接被害	被害額	-	-	-	-	-	○

※○:被害想定実施ケース

## 4. 想定手法

想定手法の概要を以下に示す。なお、詳細は資料3に示す

### 4-1 被害想定手法の検討

山口県地震被害想定調査（平成20年3月）（以後、前回の被害想定と呼ぶ）では、中央防災会議の「東南海・南海地震等に関する専門調査会」の方法<sup>1)</sup>、「首都直下地震対策専門調査会」の方法<sup>2)</sup>及び他県の方法を参考に、山口県の地域特性を考慮して検討した。今回は、前回の被害想定手法を基本に、主に「対策検討ワーキンググループ」の方法<sup>3)</sup>及び他県の方法を参考に見直す。

### 4-2 社会条件データの収集・整理

社会条件データは、今回すべて最新のデータを収集する。

### 4-3 被害量の算定

- ・ 県内を250m×250mに区分し（山口県内で95,528メッシュ）、主にメッシュごとの被害量を算出する。
- ・ 土砂災害危険箇所、緊急輸送道路、港湾、空港、石油コンビナート地区、孤立集落、重要施設、ため池については、箇所・施設ごとに被害を想定する。
- ・ 津波による被害は、「堤防が機能しない場合」（地震：堤防は地震によって破壊、津波：津波が堤防を越えると堤防は破壊）に対する被害量を算出する。

---

1) 中央防災会議：東南海・南海地震等に関する専門調査会（第31回）資料1-1，平成19年11月1日

2) 中央防災会議：首都直下地震対策専門調査会（第15回）資料3，平成17年2月25日

3) 内閣府：南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ，南海トラフの巨大地震 建物被害・人的被害の被害想定項目及び手法の概要，ホームページ，平成24年8月29日発表

4) 内閣府：南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ，南海トラフの巨大地震の被害想定項目及び手法の概要～ライフライン被害，交通施設被害，被害額など～，ホームページ，平成25年3月18日発表

## 5. 想定結果

### 5-1 概要

南海トラフ巨大地震は、東海、東南海、南海、日向灘等のトラフ沿いに震源を持つ地震規模M9.0のプレート間地震である。山口県域は震源からの距離が比較的離れているが、揺れ、液状化、津波による影響を受ける。

この地震による県内の震度は、岩国市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町の7市町で震度6弱以上が想定される。県津波浸水想定（重ね合わせ）では、最高津波水位は下関市、柳井市、平生町でT.P.+3.8mとなり、最高津波水位が最短で到達するのは地震発生から約2時間後になると想定される。

建物全壊・焼失棟数は最大で5,926棟と想定され、このうち津波によるものが3,454棟と最も多く、次に多いのが1,771棟の液状化によるものである。死者数は最大で614人と想定され、このうち582人（95%）が津波によるものである。

ライフラインや交通施設の被害は、主に揺れの大きい県東部や津波の影響を受ける沿岸部において多い。避難者は約16.8万人、経済被害額は約1.2兆円と想定される。

表5-1に被害想定結果をまとめる。

表 5-1 被害想定結果一覧

想定項目	地震規模		M9.0
	地震タイプ		プレート間
地震動・液状化	最大震度		震度6強
	震度6弱以上のエリア位置		岩国市、柳井市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町
	液状化危険度がかなり高い面積(PL>15の面積率)		県全面積の1.6%
土砂災害	発生危険度が高い箇所	急傾斜地崩壊	402箇所
		地すべり	31箇所
		山腹崩壊	91箇所
津波	最高津波水位(重ね合わせ) 最高津波の到達時間(重ね合わせ) 1cm以上の浸水面積(ケース⑤)	T.P.+3.8m(下関市、柳井市、平生町) 最短で約2時間 8,069ha	
建物被害 (被害が最大)	全壊の主な原因(割合)		津波(59%)、液状化(30%)
	全壊棟数・焼失棟数(うち津波が原因)*		5,926棟(3,454棟)
	【焼失棟数】		31棟
	半壊棟数(うち津波が原因)		43,021棟(32,968棟)
人的被害 (被害が最大)	死者の主な原因(割合)		津波(95%)
	死者数(うち津波が原因)**		614人(582人)
	負傷者数(うち建物倒壊、津波が原因)***		1,477人(1,353人、118人)
	重傷者数(うち建物倒壊、津波が原因)*		98人(55人、40人)
	災害時要援護者数***		17人
	自力脱出困難者***		85人
	津波被害に伴う要救助者**		1,438人
ライフライン被害	上水道(直後の断水人口)		210,612人
	下水道(直後の機能支障人口)		6,275人
	電力(直後の停電軒数)*		14,432軒
	通信(直後の固定電話不通回線数)*		9,381回線
	ガス(直後の供給停止戸数)		0戸
交通施設被害	緊急輸送道路(被害箇所数)		41箇所
	道路 (被害箇所数)	津波浸水域外	344箇所
		津波浸水域	115箇所
	鉄道 (被害箇所数)	津波浸水域外	188箇所
		津波浸水域	52箇所
港湾(被害度がかなり高い岸壁数)		4岸壁	
生活支障	避難者(1日後の避難者数)*		167,643人
	帰宅困難者数(平日の昼間)		57,154人
	物資不足量(1日後の食糧不足量)*		不足しない
	仮設トイレ不足量(1日後の必要基数)*		不足しない
	医療機能支障(医療需要過不足数)		不足しない
その他施設等被害	石油コンビナート(被害箇所数)		60箇所
	孤立集落(孤立世帯数)		1,818世帯
	重要施設(機能支障可能性がある施設数)*		27箇所
	ため池(破堤による災害発生の危険性が高い箇所数)		6箇所
	災害廃棄物 発生量*	災害廃棄物	61万トン
		津波堆積物	222~471万トン
道路閉塞(道路リンク閉塞率)の多い市町		山口市、岩国市、周防大島町、和木町	
経済被害	直接被害*	約1.2兆円	

※ 被害は山口県全域での集計値  
 ※ \*: 冬の夕方18時かつ風速15m/sの場合の被害量  
 ※ \*\*: 夏の昼12時かつ風速15m/sの場合の被害量  
 ※ \*\*\*: 冬の深夜かつ風速15m/sの場合の被害量

## 5-2 自然現象

### (1) 地震動

想定地震の規模（マグニチュードM），断層からの距離，地盤条件等をもとにメッシュごとの震度分布を算出する。各想定地震における最大震度及び山口県全域に対する震度別面積の割合を下表に示す。

表 5-2 震度別面積率

(単位:%)

震度別面積率					
7	6強	6弱	5強	5弱	4以下
0.0 (0)	0.0 (6)	1.9 (1,813)	12.7 (12,131)	32.0 (30,597)	53.4 (50,980)

※被害は山口県全域での集計値

※( )内はメッシュ数

### (2) 液状化

震度分布と土質状況をもとにメッシュごとの液状化指数(PL)と沈下量を算出し，液状化の危険度を想定する。PLと液状化危険度の関係は以下のとおりであり，山口県全域に対する危険度ランク別面積の割合を表 5-3 に示す。

$30.0 < PL$  : 極めて高い

$15.0 < PL \leq 30.0$  : かなり高い

$5.0 < PL \leq 15.0$  : 高い

$0.0 < PL \leq 5.0$  : 低い

$PL = 0.0$  : かなり低い

表 5-3 液状化危険度別面積の割合

(単位:%)

極めて高い $30 < PL$	かなり高い $15 < PL \leq 30$	高い $5 < PL \leq 15$	低い $0 < PL \leq 5$	かなり低い $PL = 0$
0.6 (527)	1.0 (930)	1.0 (955)	2.0 (1,872)	95.5 (91,243)

※被害は山口県全域での集計値

※( )内はメッシュ数

液状化による沈下量別面積の割合を表 5-4 に示す。なお、液状化による建物被害の想定は沈下量により算出する。

表 5-4 液状化による沈下量別面積の割合

(単位:%)

沈下量別面積率					
$0.3m < S$	$0.2 < S \leq 0.3$	$0.1 < S \leq 0.2$	$0.05 < S \leq 0.1$	$0.0 < S \leq 0.05$	$S = 0.0$
0.0 (0)	0.3 (267)	0.5 (457)	1.0 (948)	2.7 (2,612)	95.5 (91,243)

※被害は山口県全域での集計値

※( )内はメッシュ数

### (3) 土砂災害

急傾斜地崩壊危険箇所、地すべり危険箇所、山腹崩壊危険地区について、各危険箇所に設定された耐震ランク(a, b, c)と危険箇所が含まれるメッシュの予測震度から危険度ランク(A, B, C)を判定する。対象とする土砂災害危険箇所は、公共施設を含む保全人家を有するものとし、急傾斜地と山腹崩壊については対策済みのものは対象外とする。

各危険箇所における危険度ランク別箇所数を下表に示す。なお、同一メッシュ内に複数の危険箇所がある場合には最も発生可能性が高い危険度ランクを表示している。

ここでの地震時危険度は、あくまで相対的なランクであるものの、次のように定義される。

- A：発生する可能性が高い
- B：発生する可能性がある
- C：発生する可能性は低い

表 5-5 土砂災害危険度ランク別箇所数

(単位:箇所)

急傾斜地崩壊			地すべり			山腹崩壊		
A	B	C	A	B	C	A	B	C
402	1,376	10,168	31	58	202	91	256	1,787

※被害は山口県全域での集計値

### (4) 津波

「南海トラフの巨大地震モデル検討会」で検討された津波断層モデル 11 ケースのうち、津波高から本県の瀬戸内海沿岸に影響が大きいケース①, ②, ⑤, ⑩, ⑪の 5 ケースを選定し、地震による堤防等の被災を考慮して、「堤防は機能しない」条件で津波浸水想定を行った。

#### ア 最高津波水位

5 ケース重ね合わせによる津波水位では、県内で下関港(長府)、柳井港、平生港において最大値 T.P. +3.8m となり、地震による水位変化の値となる津波波高は、最大で 2m となる。

#### イ 最高津波水位到達時間

最高津波水位が県内沿岸に最も早く到達する時間は 116 分となっている。また、地震発生後に±20cm(海辺にいる人の人命に影響する恐れのある水位の変化)の変動が生じるまでの時間で最短となるのは 18 分となっている。

#### ウ 浸水面積・浸水深

県全体の浸水面積(浸水深 1cm 以上)は 8,659 ヘクタールとなり、市町で最大となるのは山口市の 1,666 ヘクタールとなる。被害想定で対象とするケース⑤の津波浸水面積は 8,069 ヘクタールであり、このケースの津波浸水深により想定を行った。

### 5-3 建物被害

#### (1) 揺れ、液状化、土砂災害、津波による建物被害

揺れ、液状化、土砂災害、津波を原因とする建物の全壊、半壊棟数をメッシュ単位に算出する。山口県全域で集計した原因別の全壊棟数を表 5-6 に、半壊棟数を表 5-7 に示す。

全壊の棟数については 5,895 棟で、津波によるものが 3,454 棟と最も多く、全体の 59%を占めている。次に多いのが液状化による被害で 1,771 棟(30%)となる。半壊棟数は 43,021 棟で、津波によるものが 32,968 棟と最も多く、全体の 77%を占め、次に揺れによる被害で 7,168 棟(17%)となる。

表 5-6 原因別全壊棟数

(単位:棟)

原因別全壊棟数				合計
揺れ	液状化	土砂災害	津波	
609	1,771	61	3,454	5,895

※被害は山口県全域での集計値

表 5-7 原因別半壊棟数

(単位:棟)

原因別半壊棟数				合計
揺れ	液状化	土砂災害	津波	
7,168	2,761	124	32,968	43,021

※被害は山口県全域での集計値

#### (2) 火災による建物被害

火災による焼失棟数をメッシュ単位に算出する。火災の発生危険性は、発災季節・時間帯と風速条件により異なるため、冬の深夜、夏の昼 12 時、冬の夕方 18 時の 3 ケースについて、風速条件として風速 3m/s と風速 15m/s の 2 ケースを想定する。山口県全域で集計した火災による建物被害を風速 3m/s の場合について表 5-8 に、風速 15m/s の場合について表 5-9 に示す。

火災による焼失棟数は、冬の夕方 18 時の場合が最も多く、風速 3m/s で約 15 棟、風速 15m/s の最悪の条件で 31 棟の焼失が想定される。

表 5-8 火災による建物被害 (風速 3m/s)

冬の深夜			夏の昼12時			冬の夕方18時		
出火 (件)	残出火 (件)	焼失 (棟)	出火 (件)	残出火 (件)	焼失 (棟)	出火 (件)	残出火 (件)	焼失 (棟)
0	0	0	1	0	7	2	0	14

※被害は山口県全域での集計値

表 5-9 火災による建物被害 (風速 15m/s)

冬の深夜			夏の昼12時			冬の夕方18時		
出火 (件)	残出火 (件)	焼失 (棟)	出火 (件)	残出火 (件)	焼失 (棟)	出火 (件)	残出火 (件)	焼失 (棟)
0	0	0	1	1	15	2	2	31

※被害は山口県全域での集計値

(3) 全壊と火災による建物被害のまとめ

表 5-10 ケースごとの全壊棟数・焼失棟数

(単位:棟)

		風速3m/s			風速15m/s		
		冬 深夜	夏 12時	冬 18時	冬 深夜	夏 12時	冬 18時
全壊棟数・ 焼失棟数	揺 れ	609	609	609	609	609	609
	液状化	1,771	1,771	1,771	1,771	1,771	1,771
	土砂災害	61	61	61	61	61	61
	津 波	3,454	3,454	3,454	3,454	3,454	3,454
	火 災	0	7	14	0	15	31
	計	5,895	5,902	5,909	5,895	5,910	5,926

※被害は山口県全域での集計値

## 5-4 人的被害

### (1) 建物倒壊等による人的被害

建物倒壊（屋内収容物移動・転倒による被害を含む）、土砂災害、火災、津波、ブロック塀等の倒壊、自動販売機の転倒、屋外落下物を原因とする死者、負傷者、重傷者（負傷者の内数）を市町単位に算出する。津波による被害については、避難行動パターン（避難の有無、避難開始の時期）のうち早期避難者比率が低い場合により算出する。

山口県全域で集計した人的被害の総数を死者数について表 5-11 に、負傷者数について表 5-12 に示す。

死者数で被害が最大となるのは夏の昼 12 時で 614 人となり、原因別では津波によるものが 582 人（95%）と最も多い。

負傷者は冬の深夜で 1,477 人となり、原因別では建物倒壊等によるものが 1,353 人（92%）と最も多い。

表 5-11 死者数（早期避難率低）

（単位：人）

		風速3m/s			風速15m/s		
		冬 深夜	夏 12時	冬 18時	冬 深夜	夏 12時	冬 18時
死者数	建物倒壊、 屋内収容物移 動・転倒	37 (7)	28 (6)	30 (5)	37 (7)	28 (6)	30 (5)
	土砂災害	5	4	4	5	4	4
	火 災	0	0	0	0	0	1
	津 波	564	582	547	564	582	547
	そ の 他	0	0	1	0	0	1
	計	606	614	582	606	614	582

※被害は山口県全域での集計値

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

※( )内の数値は屋内収容物移動・転倒による人的被害を示す。

※その他とは、ブロック塀等の倒壊、自動販売機の転倒、屋外落下物を原因とする人的被害合計を示す。

表 5-12 負傷者数（早期避難率低）

（単位：人）

		風速3m/s			風速15m/s		
		冬 深夜	夏 12時	冬 18時	冬 深夜	夏 12時	冬 18時
負傷者数	建物倒壊、 屋内収容物移動・転倒	1,353 (187)	992 (146)	956 (147)	1,353 (187)	992 (148)	956 (147)
	土砂災害	6	5	5	6	5	5
	火 災	0	41	78	0	88	175
	津 波	118	144	122	118	144	122
	その 他	0	6	24	0	6	24
	計	1,477	1,188	1,185	1,477	1,234	1,282

※被害は山口県全域での集計値

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

※（）内の数値は屋内収容物移動・転倒による人的被害を示す。

※その他とは、ブロック塀等の倒壊、自動販売機の転倒、屋外落下物を原因とする人的被害合計を示す。

表 5-13 重傷者数（早期避難率低）

（単位：人）

		風速3m/s			風速15m/s		
		冬 深夜	夏 12時	冬 18時	冬 深夜	夏 12時	冬 18時
重傷者数	建物倒壊、 屋内収容物移動・転倒	55 (34)	43 (26)	39 (26)	55 (34)	43 (26)	39 (26)
	土砂災害	3	2	2	3	2	2
	火 災	0	12	22	0	25	49
	津 波	40	49	41	40	49	41
	その 他	0	2	9	0	2	9
	計	98	108	114	98	121	141

※被害は山口県全域での集計値

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

※（）内の数値は屋内収容物移動・転倒による人的被害を示す。

※その他とは、ブロック塀等の倒壊、自動販売機の転倒、屋外落下物を原因とする人的被害合計を示す。

(2) 災害時要援護者（避難行動要支援者）

建物倒壊等による死者数の内訳として、その中に含まれる災害時要援護者（一人暮らしの高齢者、身体障害者、知的障害者、乳幼児）の死者数について、災害時要援護者の死者数の割合を(1)で算出した死者率の3倍とし、市町単位に算出する。なお、市町ごとの平均死者数の割合は、冬の深夜かつ風速15m/sの最悪の条件における死者数の割合を用いる。

表 5-14 災害時要援護者の死者数（冬の深夜、風速15m/s）

死者数(人)		災害時要援護者の割合(%)
全体	災害時要援護者	
90	17	18

※被害は山口県全域での集計値

(3) 自力脱出困難者

建物の倒壊によって下敷き・生き埋めとなり、救出が必要となる自力脱出困難者の人数を市町単位に算出する。山口県全域で集計した自力脱出困難者数を下表に示す。

自力脱出困難者数は屋内滞留人口の多い冬の深夜で最大となる。なお、自力脱出困難者数は、過去の事例に基づき消防団により救出された要救助者の率から算出したもので、死者数とは重複しない。

表 5-15 自力脱出困難者数

(単位:人)

冬の深夜	夏の昼12時	冬の夕方18時
85	71	72

※被害は山口県全域での集計値

(4) 津波被害に伴う要救助者

津波の最大浸水深より高い階の滞留者を要救助者として算出する。山口県全域で集計した要救助者数を下表に示す。

表 5-16 津波被害に伴う要救助者数

(単位:人)

冬の深夜	夏の昼12時	冬の夕方18時
961	1,438	1,247

※被害は山口県全域での集計値

## 5-5 ライフライン被害

### (1) 上水道

県内の簡易水道や工業用水道を含む水道管（導水管，送水管，給水管を除く配水本管，配水支管）について，被害箇所数をメッシュ単位で算出し，市町ごとの断水人口を想定する。山口県全域で集計した上水道の被害を下表に示す。

表 5-17 上水道の被害

上水道											工業用水道		浄水場 被害箇所数 (箇所)
総延長 (km)	被害 箇所数 (箇所)	給水人口 (人)	断水人口等(復旧予測)								総延長 (km)	被害 箇所数 (箇所)	
			被災直後		1日後		1週間後		1ヶ月後				
			断水人口 (人)	断水率 (%)	断水人口 (人)	断水率 (%)	断水人口 (人)	断水率 (%)	断水人口 (人)	断水率 (%)			
8,946	1,119	1,451,338	210,612	14.5	159,116	11.0	75,841	5.2	8,974	0.6	273	6	0

### (2) 下水道

汚水管及び合流管を対象とし，県内の流域下水道，公共下水道，農業集落排水及び漁業集落排水の埋設管（取り付け管を除く幹線・枝線管きょ）について，被害延長をメッシュ単位で算出し，市町ごとの下水道機能支障人口を想定する。山口県全域で集計した下水道の被害を下表に示す。

表 5-18 下水道の被害

総延長 (km)	被害延長 (km)	被害率 (%)	処理人口 (人)	機能支障人口等(復旧予測)								処理場の 被害箇所数 (箇所)
				被災直後		1日後		1週間後		1ヶ月後		
				支障人口 (人)	支障率 (%)	支障人口 (人)	支障率 (%)	支障人口 (人)	支障率 (%)	支障人口 (人)	支障率 (%)	
6,113	44	0.7	952,444	6,275	0.7	6,275	0.7	6,275	0.7	0	0	0

※被害は山口県全域での集計値

### (3) 電力

火災、揺れ、津波による停電軒数をメッシュ単位で算出する。電力の被害は火災被害の影響を受けるため、火災による焼失棟数が最大となる冬の夕方18時かつ風速15m/sの条件で被害想定を行う。

山口県全域で集計した停電軒数を表5-19に、復旧予測を表5-20に示す。なお、1日後以降の停電軒数は、津波により建物全壊した需要家数に相当する停電軒数を応急復旧対象外として除いている。

表5-19 停電軒数（冬の夕方18時，風速15m/s）

電柱			電灯					
本数 (本)	被害 本数 (本)	被害率 (%)	電灯軒数 (軒)	停電軒数				
				火災 (軒)	揺れ (軒)	津波 (軒)	計 (軒)	停電率 (%)
375,249	73	0.0%	905,305	81	9,517	4,834	14,432	1.6

※被害は山口県全域での集計値

表5-20 停電の復旧予測（冬の夕方18時，風速15m/s）

電灯軒数	直後				1日後		4日後		1週間後	
	停電軒数			停電率 (%)	停電軒数 (軒)	停電率 (%)	停電軒数 (軒)	停電率 (%)	停電軒数 (軒)	停電率 (%)
	津波被害 (軒)	津波以外の被害 (軒)	計 (軒)							
905,305	4,834	9,599	14,432	1.6	9,599	1.1	0	0.0	0	0.0

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

※1日後以降の停電軒数は、津波による建物全壊した需要家数に相当する停電軒数4,834軒を応急復旧対象外として除いている。

### (4) 通信

#### ア 加入電話

県内の加入電話の回線数を対象として、火災、揺れ、津波、停電による不通回線数をメッシュ単位で算出する。通信の被害は火災被害の影響を受けるため、火災による焼失棟数が最大となる冬の夕方18時かつ風速15m/sの条件で被害想定を行う。

山口県全域で集計した加入電話の不通回線数を表5-21に、復旧予測を表5-22に示す。なお、1日後以降の不通回線数は、津波により建物全壊した需要家数に相当する不通回線数を応急復旧対象外として除いている。

表5-21 加入電話の不通回線数（冬の夕方18時，風速15m/s）

電柱			回線							
本数 (本)	被害 本数 (本)	被害率 (%)	回線数 (回線)	不通回線					計 (回線)	不通率 (%)
				火災 (回線)	揺れ (回線)	津波 (回線)	停電 (回線)	計 (回線)		
419,277	86	0.0	475,573	50	39	1,766	7,526	9,381	2.0%	

※被害は山口県全域での集計値

表5-22 加入電話の不通回線の復旧予測（冬の夕方18時，風速15m/s）

回線数	直後			1日後		1週間後		1ヶ月後		
	不通回線			不通率 (%)	不通回線 (回数)	不通率 (%)	不通回線 (回数)	不通率 (%)	不通回線 (回数)	不通率 (%)
	津波被害 (回線)	津波以外の被害 (回線)	計 (回線)							
475,573	1,766	7,615	9,381	2.0	7,615	1.6	7,615	1.6	0	0.0

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

※1日後以降の不通回線数は、津波による建物全壊した需要家数に相当する不通回線数1,766回線を応急復旧対象外として除いている。

## イ 携帯電話

携帯電話が通話規制による輻輳でなく、物理的に不通となる可能性を 250m メッシュごとに 3 段階で評価する。携帯電話の被害は火災被害の影響を受けるため、火災による焼失棟数が最大となる冬の夕方 18 時かつ風速 15m/s の条件で被害想定を行う。山口県全域で集計した携帯電話の不通エリア数を下表に示す。なお、各ランクは次のように定義される。

ランク A：非常につながりにくい

ランク B：つながりにくい

ランク C：ややつながりにくい

表 5-23 携帯電話の不通エリア数（冬の夕方 18 時，風速 15m/s）

（単位：メッシュ）

エリア数	不通エリア数			
	ランクA	ランクB	ランクC	合計
42,210	82	43	61	186

※被害は山口県全域での集計値

## (5) ガス

県内の都市ガス供給エリアにおける低圧導管ブロックを対象として、供給停止戸数を算出する。供給停止判断は、製造設備の津波浸水、停電、揺れによる機能停止を考えて、ブロックが供給停止するものとする。

山口県全域で集計したガス供給停止戸数を下表に示す。製造設備の津波浸水、停電、揺れによる機能停止はなかった。

表 5-24 ガス供給停止戸数

供給戸数 (戸)	供給停止戸数 (戸)	供給停止率 (%)
160,748	0	0.0

※被害は山口県全域での集計値

## 5-6 交通施設被害

### (1) 道路

#### ア 緊急輸送道路

緊急輸送道路のうち山口県が管理する橋梁（橋長 15m以上）、トンネル、盛土、切土・斜面を対象として、揺れや液状化による被害箇所数をメッシュ単位に算出する。山口県全域で集計した被害箇所数を下表に示す。なお、各施設位置の浸水深が 1cm 以上となる箇所について、参考に津波浸水の影響を受ける箇所として示す。

表 5-25 緊急輸送道路の被害箇所数

(単位:箇所)

	橋梁	トンネル	盛土	切土・斜面	合計
揺れ、液状化による被害箇所	26	2	2	11	41

※被害は山口県全域での集計値

※高速道路と国が管理する国道は被害想定の対象としていない。

【参考】 津波浸水による影響を受ける箇所 橋梁 8 箇所、切土・斜面 10 箇所

#### イ 道路

東日本大震災の被害実績を踏まえた道路施設被害率を用いて、県内の道路に対し、揺れと津波浸水による被害箇所数を算出する。山口県全域で集計した被害箇所数を下表に示す。

表 5-26 道路の被害箇所数

	道路延長 (km)	被害箇所(箇所)		
		揺れ	津波	合計
国道・高速道路・有料道路	1,506	44	3	47
国道・高速道路・有料道路 以外の道路	21,640	300	112	412
合計	23,146	344	115	458

※被害は山口県全域での集計値

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

### (2) 鉄道

東日本大震災の被害実績を踏まえた鉄道施設被害率を用いて、県内の鉄道の揺れと津波浸水による被害箇所数を算出する。県内の新幹線、在来線などを対象として、被害箇所数を算出する。山口県全域で集計した被害箇所数を下表に示す。

表 5-27 新幹線・在来線などの被害箇所数

	鉄道延長 (km)	被害箇所(箇所)		
		揺れ	津波	合計
新幹線	139	5	0	5
在来線等	558	183	52	235
合計	697	188	52	240

※被害は山口県全域での集計値

### (3) 港湾

国際拠点港湾と重要港湾においては、平成 23 年に貨物の取扱実績が有る公共の岸壁等を対象とし、地方港湾においては、離島連絡船発着施設など港内で最も重要な公共の係留施設を対象として、被害程度を算出する。山口県全域で集計した被害程度別箇所数を下表に示す。

なお、被害程度は次のように定義される。

被害程度Ⅰ：応急復旧不要または簡易な応急復旧により機能回復

被害程度Ⅱ：短期間の応急復旧により機能回復

被害程度Ⅲ：短期間の機能回復は困難

表 5-28 港湾施設の被害程度別箇所数

(単位:岸壁)

被害程度別岸壁数			合計
被害程度Ⅰ	被害程度Ⅱ	被害程度Ⅲ	
68	13	4	85

※被害は山口県全域での集計値

### (4) 空港

山口宇部空港を対象とし、空港機能の維持に重要な滑走路等について、津波浸水の影響、震度、液状化危険度から地震時の使用可能性を定性的に評価する。

津波浸水の影響はなく、震度 5 強で液状化の可能性も低い。

## 5-7 生活支障

### (1) 避難者

津波浸水、建物被害、ライフライン被害に伴い、発災1日後、1週間後、1ヶ月後の避難所生活者数及び避難所外避難者数を市町単位に算出する。

建物被害やライフライン被害は火災被害による影響を受けるため、被害が最大となる冬の夕方18時かつ風速15m/sの条件で想定を行う。山口県全域で集計した避難者数を下表に示す。

表 5-29 避難者数（冬の夕方18時、風速15m/s）

（単位：人）

夜間人口	1日後			1週間後			1ヶ月後		
	全体	避難所	避難所外	全体	避難所	避難所外	全体	避難所	避難所外
1,491,667	167,643	111,571	56,073	22,306	17,127	5,179	18,272	5,482	12,790

※被害は山口県全域での集計値

### (2) 帰宅困難者

各地区に滞留する就業、就学者のうち、代表交通手段が鉄道、バス、自動車、二輪車の「帰宅距離別滞留人口」に対して、東日本大震災の帰宅実態調査結果に基づく外出距離別帰宅困難率を乗じて算出する。山口県全域で集計した帰宅困難者数を下表に示す。

表 5-30 帰宅困難者数（平日の昼間）

滞留者数 （人）	帰宅困難者数 （人）	帰宅困難率 （%）
641,170	57,154	8.9%

※被害は山口県全域での集計値

### (3) 物資不足量

避難所生活者を対象者として、食糧・給水需要量、不足量を算出する。想定は、被害が最大となる冬の夕方18時かつ風速15m/sの条件で行う。なお、下表に示す食糧需要と給水需要は1日当りの需要量であり、1日後の不足量は流通備蓄を含む県・市町の備蓄量（食糧46.3万食、飲料水19.7万ℓ）と1日後の需要量との比較により算出する。不足量が「－」は、不足しないことを表す。

表 5-31 物資不足量（冬の夕方18時、風速15m/s）

1日後				1週間後		1ヶ月	
食糧需要 （食）	食糧不足 （食）	給水需要 （ℓ）	給水不足 （ℓ）	食糧需要 （食）	給水需要 （ℓ）	食糧需要 （食）	給水需要 （ℓ）
401,655	－	502,930	305,788	61,656	66,917	19,733	54,815

※被害は山口県全域での集計値

※給水備蓄量については、ペットボトル等による備蓄のみを対象としており、水道事業者が管理する配水池（タンク等）における緊急遮断弁等による飲料水の確保分は考慮していない。

#### (4) 仮設トイレ不足量

避難所生活者を対象者として、仮設トイレ不足量を算出する。想定は、被害が最大となる冬の夕方 18 時かつ風速 15m/s の条件で行う。なお、1 日後の仮設トイレの不足基数は、流通備蓄を含む県・市町の仮設トイレ備蓄 2,492 基（仮設トイレ 1,510+簡易トイレ 9,315 個（982 基に換算））と必要基数との比較により算出する。不足基数が「－」は、不足しないことを表す。また、仮設トイレの必要容量は 1 日当りの必要容量を示す。

表 5-32 仮設トイレ不足量（冬の夕方 18 時，風速 15m/s）

1日後			1週間後		1ヶ月	
必要基数 (基)	不足基数 (基)	必要容量 (ℓ)	必要基数 (基)	必要容量 (ℓ)	必要基数 (基)	必要容量 (ℓ)
1,179	－	424,244	234	84,246	55	19,733

※被害は山口県全域での集計値

#### (5) 医療機能支障

平常時入院者数のうち、医療機関自体の破損、ライフラインの途絶による要転院患者数の算出と、入院需要発生数から医療機関の重傷者受け入れ許容量を差し引いたときの医療需要過不足数の算出を、二次医療圏単位で行う。

山口県全域で集計した要転院患者数と医療需要過不足数を下表に示す。過不足数「－」は、不足しないことを表す。

表 5-33 要転院患者数と医療需要過不足数

(単位:人)

名称	冬の深夜		夏の昼12時		冬の夕方18時	
	転院	過不足	転院	過不足	転院	過不足
岩 国	25	－	25	－	25	－
柳 井	32	－	32	－	32	－
周 南	7	－	7	－	7	－
山口・防府	9	－	9	－	9	－
宇部・小野田	19	－	19	－	19	－
下 関	3	－	3	－	3	－
長 門	0	－	0	－	0	－
萩	0	－	0	－	0	－
合計	95	－	95	－	95	－

## 5-8 その他施設等の被害

### (1) 石油コンビナート地区

阪神・淡路大震災と東日本大震災の危険物施設被害実態に基づき、地震動による石油コンビナート地区ごとの危険物の火災、流出、破損箇所数を算出する。

山口県全域で集計した被害箇所数を下表に示す。

表 5-34 石油コンビナート施設の被害箇所数  
(単位:箇所)

被害箇所数			
出火	流出	破損等	合計
0	4	56	60

※被害は山口県全域での集計値

### (2) 孤立集落の発生

県内の農業集落、漁業集落のうち、孤立に至る可能性のある集落を対象とし、震度5強以上のエリアにある集落又は、その集落(町丁目単位)の50%以上が浸水する集落とその集落に含まれる世帯数を算出する。山口県全域で集計した孤立集落数と孤立世帯数を下表に示す。

表 5-35 孤立集落における世帯数

農業集落		漁業集落		合計	
孤立集落数(集落)	孤立世帯数(世帯)	孤立集落数(集落)	孤立世帯数(世帯)	孤立集落数(集落)	孤立世帯数(世帯)
15	216	21	1,602	36	1,818

※被害は山口県全域での集計値

### (3) 重要施設

以下の重要施設について地震時の使用性を施設ごとに算出する。なお、被害が最大となる冬の夕方18時かつ風速15m/sの条件で算出を行う。

山口県全域で集計した地震時使用性区分ごとの施設数を下表に示す。

- ・災害対策本部及び消防活動拠点となる施設(県庁舎, 市町庁舎, 警察署, 消防署)
- ・避難拠点施設(学校, 公民館, 福祉施設等)
- ・医療拠点施設(主要病院)

地震時使用性の指標は次のとおり定義される。

- ×: 機能に支障をきたす可能性がある
- △: 概ね使用可能であるが、一部使用に制限が生じる可能性がある
- : 使用可能である

表 5-36 重要施設の地震時使用性(冬の夕方18時, 風速15m/s)  
(単位:箇所)

	×	△	○	合計
災害対策拠点施設	7	14	282	303
避難拠点施設	20	100	1,383	1,503
医療拠点施設	0	11	70	81
合計	27	125	1,735	1,887

※被害は山口県全域での集計値

#### (4) ため池

県内のため池のうち、破堤した場合の被害予測戸数が10戸以上かつ貯水容量5,000m<sup>3</sup>以上の465箇所のため池を対象として、堤体・基礎地盤の耐震性と震度分布から地震時の危険度を算出する。山口県全域で集計した危険度ランク別のため池数、影響人口、影響戸数を下表に示す。なお、危険度ランクは次のように定義される。

- A：ため池の破壊による災害発生危険性が高い
- B：ため池の破壊による災害発生危険性がやや高い
- C：ため池の破壊による災害発生危険性が低い

表 5-37 ため池の危険度ランク

項目	危険度ランク			合計
	A	B	C	
箇所数(箇所)	6	5	454	465
影響人口(人)	774	664	108,564	110,002

※被害は山口県全域での集計値

#### (5) 災害廃棄物発生

建物の全壊等によるがれき等の災害廃棄物、津波により生じる土砂・泥状物等の津波堆積物の発生量を算出する。なお、建物被害棟数が最大となる冬の夕方18時かつ風速15m/sの条件とする。山口県全域で集計した災害廃棄物発生量を下表に示す。

表 5-38 災害廃棄物発生量（冬の夕方18時，風速15m/s）

(単位:万トン)

災害廃棄物				津波堆積物
木造	非木造	津波全壊	合計	
17	4	40	61	222 ~ 471

※被害は山口県全域での集計値

#### (6) 道路閉塞

道路の閉塞により、人命救助、消防活動・避難等が困難となることから、阪神・淡路大震災時の調査データに基づき、家屋等の倒れ込みによる道路リンクの閉塞率をメッシュ毎に算出する。山口県全域で集計した幅員13m未満の道路延長に対する道路リンク閉塞率の割合を下表に示す。

表 5-39 道路リンク閉塞率の割合

0%	0~2%以下	2~5%以下	5~10%以下	10~20%以下	20~50%以下	50%超
94.4%	3.6%	1.1%	0.5%	0.3%	0.0%	0.0%

※被害は山口県全域での集計値

## 5-9 経済被害

### (1) 推計の前提

経済被害の対象を直接被害額として、被害を受けた施設及び資産の復旧、再建に要する費用を被害額として算出する。

地震の発生条件は、建物被害棟数が最大となる冬の夕方 18 時かつ風速 15m/s とする。

### (2) 推計結果

#### ア 経済被害の総額

経済被害額は、約 1 兆 2,000 億円と想定される。建物倒壊等による資産への被害額は約 1 兆円（総額の 82%）となる。ライフライン及び交通機関、その他（砂防）からなる社会基盤への被害額は約 2,000 億円（同 18%）となる。

表 5-40 経済被害の総額

	建物倒壊等による 資産への被害	社会基盤への被害	合計
経済被害の総額 (百万円)	986,132	211,257	1,197,388
経済被害の構成比 (%)	82	18	100

#### イ 被害内容別の被害額

建物倒壊等による資産への被害額は、住宅の損害額が約 4,000 億円（41%）と最も大きな割合を占める。また、社会基盤への被害額については、その他（砂防）の被害額が約 1,600 億円（78%）と最も大きな割合を占める。

集計した被害内容別の建物倒壊等による被害額を表 5-41 に、社会基盤への被害額を表 5-42 に示す。

表 5-41 建物倒壊等による経済被害

	家計部門			産業及び公共部門				倒壊建物等の 除去・処理費	合計
	住宅	家財	小計	建物	機械・装置	在庫	小計		
被害額 (百万円)	405,416	76,724	482,140	267,419	199,402	23,839	490,660	13,332	986,132
被害額の 構成比(%)	41.1	7.8	48.9	27.1	20.2	2.4	49.8	1.4	100.0

表 5-42 社会基盤への経済被害

	ライフライン						交通施設				その他	合計
	電力 施設	通信 施設	ガス 施設	上水道 施設	下水道 施設	小計	道路	鉄道	港湾	小計	砂防	
被害額 (百万円)	88	3,889	0	3,349	14,047	21,373	13,450	5,518	6,325	25,292	164,592	211,257
被害額の 構成比(%)	0.0	1.8	0.0	1.6	6.6	10.1	6.4	2.6	3.0	12.0	77.9	100.0

## 5-10 防災・減災対策の効果

今後の防災対策を推進することによる、人的被害の減災効果を試算した。  
死者数が最大となる夏・昼のケースにより行った。

### (1) 津波からの早期避難による軽減

推計した避難の開始時期の条件については、地震発生後すぐに避難する早期避難者の割合を20%と設定しているが、県民の津波に対する防災意識の向上が図られ、早期避難者の割合が100%（地震発生後全員がすぐに避難を開始する）になることで、津波による死者数は582人から0人となり、亡くなる人がいなくなる。負傷者数については144人から0人に軽減できる。

**早期避難率を100%（全員が地震発生後にすぐに避難を開始）まで向上させると**

- ◆ 津波による死者数 ⇒ 582人から0人に減少【100%減】
- ◆ " 負傷者数 ⇒ 144人から0人に減少【100%減】

### (2) 建物の耐震化促進による軽減

県内の住宅について、旧耐震基準の建物の建て替えや耐震化により、耐震性を強化し全ての建物の耐震化率を100%まで向上させた場合には、建物の倒壊による死者数が28人から0人となり、亡くなる人がいなくなる。負傷者数については992人から104人に軽減(90%軽減)される。

さらに、住宅の耐震化を行えば、建物倒壊による火気器具・電熱器具からの出火を防ぐことができ、また延焼拡大時に避難路を防ぎ避難が難しくなることも防ぐことができる。

**耐震化率を100%まで向上させると**

- ◆ 建物倒壊による死者数 ⇒ 28人から0人に減少【100%減】
- ◆ " 負傷者数 ⇒ 992人から104人に減少【90%減】

## 5-11 市町別総括表

### (1) 基礎データ・地震動・土砂災害

市町	基礎データ					最大震度	地震動						土砂災害		
	人口(人)		建物棟数(棟)				震度別面積率(%)						危険度ランクAの箇所数(箇所)		
	昼間人口	夜間人口	木造	非木造	合計		7	6強	6弱	5強	5弱	4以下	急傾斜地崩壊	地すべり	山腹崩壊
下関市	276,979	280,947	102,048	33,262	135,310	5弱	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	98.6	0	0	1
宇部市	175,324	173,772	87,372	29,851	117,223	5強	0.0	0.0	0.0	1.4	56.4	42.2	0	0	0
山口市	198,863	196,628	79,552	36,382	115,934	5強	0.0	0.0	0.0	2.8	46.8	50.5	1	0	1
萩市	52,845	53,747	40,990	7,364	48,354	5弱	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1	76.9	0	0	0
防府市	114,573	116,611	34,396	22,952	57,348	5強	0.0	0.0	0.0	4.2	48.6	47.3	3	0	0
下松市	56,043	55,012	21,709	10,290	31,999	5強	0.0	0.0	0.0	5.6	84.6	9.8	2	0	1
岩国市	141,322	143,857	83,980	23,692	107,672	6弱	0.0	0.0	5.4	38.8	49.9	5.9	176	10	30
光市	50,450	53,004	24,933	9,410	34,343	5強	0.0	0.0	1.4	23.8	74.8	0.0	2	0	3
長門市	37,714	38,349	28,491	5,745	34,236	5弱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	99.6	10	0	0
柳井市	35,913	34,730	45,431	12,126	57,557	6強	0.0	0.3	11.8	76.3	11.6	0.0	59	6	4
美祿市	28,647	28,630	22,594	6,452	29,046	5弱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	99.3	0	0	0
周南市	154,999	149,487	51,401	23,645	75,046	5強	0.0	0.0	0.0	3.0	60.0	37.0	1	0	1
山陽小野田市	62,108	64,550	34,871	9,993	44,864	5弱	0.0	0.0	0.0	0.0	17.8	82.2	1	0	0
周防大島町	18,964	19,084	18,236	1,564	19,800	6弱	0.0	0.0	17.4	82.6	0.0	0.0	94	8	19
和木町	6,017	6,378	2,395	3,147	5,542	6弱	0.0	0.0	42.2	57.8	0.0	0.0	8	0	2
上関町	3,188	3,332	3,842	934	4,776	6弱	0.0	0.0	19.3	74.9	5.8	0.0	15	3	8
田布施町	14,017	15,986	9,634	2,421	12,055	6弱	0.0	0.0	7.0	74.4	18.7	0.0	22	0	9
平生町	12,550	13,491	9,783	1,994	11,777	6弱	0.0	0.0	15.4	74.1	10.4	0.0	8	4	12
阿武町	3,611	3,743	4,584	754	5,338	5強	0.0	0.0	0.0	2.0	17.3	80.6	0	0	0
合計	1,444,127	1,451,338	706,242	241,978	948,220	6強	0.0	0.0	1.9	12.7	32.0	53.4	402	31	91

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

### (2) 建物被害

#### ■ 冬の夕方 18 時、風速 15m/s

市町	建物被害												
	全壊棟数(棟)					半壊棟数(棟)					火災による建物被害		
	原因別				合計	原因別				合計	出火件数(件)	残出火件数(件)	焼失棟数(棟)
揺れ	液状化	土砂災害	津波	揺れ		液状化	土砂災害	津波					
下関市	0	0	0	166	166	0	1	0	851	852	0	0	0
宇部市	0	97	0	326	423	3	148	0	3,542	3,694	0	0	0
山口市	0	323	0	318	641	28	68	0	1,469	1,565	0	0	0
萩市	0	32	0	0	32	0	3	0	0	3	0	0	0
防府市	0	10	0	209	219	3	52	0	1,470	1,525	0	0	0
下松市	0	30	0	1	31	12	80	0	166	258	0	0	0
岩国市	427	525	32	653	1,637	4,085	1,071	66	8,982	14,205	2	2	31
光市	0	182	0	23	205	24	109	0	200	334	0	0	0
長門市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
柳井市	56	78	4	586	725	1,053	416	8	6,593	8,069	0	0	0
美祿市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周南市	0	22	0	106	128	9	105	0	2,171	2,286	0	0	0
山陽小野田市	0	12	0	735	746	0	16	0	3,083	3,099	0	0	0
周防大島町	64	178	12	97	351	1,059	274	23	1,019	2,374	0	0	0
和木町	42	167	1	88	297	328	177	1	1,094	1,601	0	0	0
上関町	9	3	8	24	44	184	4	17	264	470	0	0	0
田布施町	3	31	2	14	49	138	84	4	325	551	0	0	0
平生町	8	84	2	108	202	243	153	5	1,738	2,138	0	0	0
阿武町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	609	1,771	61	3,454	5,895	7,168	2,761	124	32,968	43,021	2	2	31

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

■ 昼の12時，風速 15m/s

市町	建物被害												
	全壊棟数(棟)					半壊棟数(棟)					火災による建物被害		
	原因別				合計	原因別				合計	出火件数(件)	残出火件数(件)	焼失棟数(棟)
揺れ	液状化	土砂災害	津波	揺れ		液状化	土砂災害	津波					
下関市	0	0	0	166	166	0	1	0	851	852	0	0	0
宇部市	0	97	0	326	423	3	148	0	3,542	3,694	0	0	0
山口市	0	323	0	318	641	28	68	0	1,469	1,565	0	0	0
萩市	0	32	0	0	32	0	3	0	0	3	0	0	0
防府市	0	10	0	209	219	3	52	0	1,470	1,525	0	0	0
下松市	0	30	0	1	31	12	80	0	166	258	0	0	0
岩国市	427	525	32	653	1,637	4,085	1,071	66	8,982	14,205	1	1	15
光市	0	182	0	23	205	24	109	0	200	334	0	0	0
長門市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
柳井市	56	78	4	586	725	1,053	416	8	6,593	8,069	0	0	0
美祿市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周南市	0	22	0	106	128	9	105	0	2,171	2,286	0	0	0
山陽小野田市	0	12	0	735	746	0	16	0	3,083	3,099	0	0	0
周防大島町	64	178	12	97	351	1,059	274	23	1,019	2,374	0	0	0
和木町	42	167	1	88	297	328	177	1	1,094	1,601	0	0	0
上関町	9	3	8	24	44	184	4	17	264	470	0	0	0
田布施町	3	31	2	14	49	138	84	4	325	551	0	0	0
平生町	8	84	2	108	202	243	153	5	1,738	2,138	0	0	0
阿武町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	609	1,771	61	3,454	5,895	7,168	2,761	124	32,968	43,021	1	1	15

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

■ 冬の深夜，風速 15m/s

市町	建物被害												
	全壊棟数(棟)					半壊棟数(棟)					火災による建物被害		
	原因別				合計	原因別				合計	出火件数(件)	残出火件数(件)	焼失棟数(棟)
揺れ	液状化	土砂災害	津波	揺れ		液状化	土砂災害	津波					
下関市	0	0	0	166	166	0	1	0	851	852	0	0	0
宇部市	0	97	0	326	423	3	148	0	3,542	3,694	0	0	0
山口市	0	323	0	318	641	28	68	0	1,469	1,565	0	0	0
萩市	0	32	0	0	32	0	3	0	0	3	0	0	0
防府市	0	10	0	209	219	3	52	0	1,470	1,525	0	0	0
下松市	0	30	0	1	31	12	80	0	166	258	0	0	0
岩国市	427	525	32	653	1,637	4,085	1,071	66	8,982	14,205	0	0	0
光市	0	182	0	23	205	24	109	0	200	334	0	0	0
長門市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
柳井市	56	78	4	586	725	1,053	416	8	6,593	8,069	0	0	0
美祿市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周南市	0	22	0	106	128	9	105	0	2,171	2,286	0	0	0
山陽小野田市	0	12	0	735	746	0	16	0	3,083	3,099	0	0	0
周防大島町	64	178	12	97	351	1,059	274	23	1,019	2,374	0	0	0
和木町	42	167	1	88	297	328	177	1	1,094	1,601	0	0	0
上関町	9	3	8	24	44	184	4	17	264	470	0	0	0
田布施町	3	31	2	14	49	138	84	4	325	551	0	0	0
平生町	8	84	2	108	202	243	153	5	1,738	2,138	0	0	0
阿武町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	609	1,771	61	3,454	5,895	7,168	2,761	124	32,968	43,021	0	0	0

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

■ 冬の夕方 18 時, 風速 3m/s

市町	建物被害												
	全壊棟数(棟)					半壊棟数(棟)					火災による建物被害		
	原因別				合計	原因別				合計	出火件数(件)	残出火件数(件)	焼失棟数(棟)
揺れ	液状化	土砂災害	津波	揺れ		液状化	土砂災害	津波					
下関市	0	0	0	166	166	0	1	0	851	852	0	0	0
宇部市	0	97	0	326	423	3	148	0	3,542	3,694	0	0	0
山口市	0	323	0	318	641	28	68	0	1,469	1,565	0	0	0
萩市	0	32	0	0	32	0	3	0	0	3	0	0	0
防府市	0	10	0	209	219	3	52	0	1,470	1,525	0	0	0
下松市	0	30	0	1	31	12	80	0	166	258	0	0	0
岩国市	427	525	32	653	1,637	4,085	1,071	66	8,982	14,205	2	0	14
光市	0	182	0	23	205	24	109	0	200	334	0	0	0
長門市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
柳井市	56	78	4	586	725	1,053	416	8	6,593	8,069	0	0	0
美祿市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周南市	0	22	0	106	128	9	105	0	2,171	2,286	0	0	0
山陽小野田市	0	12	0	735	746	0	16	0	3,083	3,099	0	0	0
周防大島町	64	178	12	97	351	1,059	274	23	1,019	2,374	0	0	0
和木町	42	167	1	88	297	328	177	1	1,094	1,601	0	0	0
上関町	9	3	8	24	44	184	4	17	264	470	0	0	0
田布施町	3	31	2	14	49	138	84	4	325	551	0	0	0
平生町	8	84	2	108	202	243	153	5	1,738	2,138	0	0	0
阿武町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	609	1,771	61	3,454	5,895	7,168	2,761	124	32,968	43,021	2	0	14

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

■ 昼の 12 時, 風速 3m/s

市町	建物被害												
	全壊棟数(棟)					半壊棟数(棟)					火災による建物被害		
	原因別				合計	原因別				合計	出火件数(件)	残出火件数(件)	焼失棟数(棟)
揺れ	液状化	土砂災害	津波	揺れ		液状化	土砂災害	津波					
下関市	0	0	0	166	166	0	1	0	851	852	0	0	0
宇部市	0	97	0	326	423	3	148	0	3,542	3,694	0	0	0
山口市	0	323	0	318	641	28	68	0	1,469	1,565	0	0	0
萩市	0	32	0	0	32	0	3	0	0	3	0	0	0
防府市	0	10	0	209	219	3	52	0	1,470	1,525	0	0	0
下松市	0	30	0	1	31	12	80	0	166	258	0	0	0
岩国市	427	525	32	653	1,637	4,085	1,071	66	8,982	14,205	1	0	7
光市	0	182	0	23	205	24	109	0	200	334	0	0	0
長門市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
柳井市	56	78	4	586	725	1,053	416	8	6,593	8,069	0	0	0
美祿市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周南市	0	22	0	106	128	9	105	0	2,171	2,286	0	0	0
山陽小野田市	0	12	0	735	746	0	16	0	3,083	3,099	0	0	0
周防大島町	64	178	12	97	351	1,059	274	23	1,019	2,374	0	0	0
和木町	42	167	1	88	297	328	177	1	1,094	1,601	0	0	0
上関町	9	3	8	24	44	184	4	17	264	470	0	0	0
田布施町	3	31	2	14	49	138	84	4	325	551	0	0	0
平生町	8	84	2	108	202	243	153	5	1,738	2,138	0	0	0
阿武町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	609	1,771	61	3,454	5,895	7,168	2,761	124	32,968	43,021	1	0	7

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

■ 冬の深夜、風速 3m/s

市町	建物被害												
	全壊棟数(棟)					半壊棟数(棟)					火災による建物被害		
	原因別				合計	原因別				合計	出火件数(件)	残出火件数(件)	焼失棟数(棟)
	揺れ	液化化	土砂災害	津波		揺れ	液化化	土砂災害	津波				
下関市	0	0	0	166	166	0	1	0	851	852	0	0	0
宇部市	0	97	0	326	423	3	148	0	3,542	3,694	0	0	0
山口市	0	323	0	318	641	28	68	0	1,469	1,565	0	0	0
萩市	0	32	0	0	32	0	3	0	0	3	0	0	0
防府市	0	10	0	209	219	3	52	0	1,470	1,525	0	0	0
下松市	0	30	0	1	31	12	80	0	166	258	0	0	0
岩国市	427	525	32	653	1,637	4,085	1,071	66	8,982	14,205	0	0	0
光市	0	182	0	23	205	24	109	0	200	334	0	0	0
長門市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
柳井市	56	78	4	586	725	1,053	416	8	6,593	8,069	0	0	0
美祢市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周南市	0	22	0	106	128	9	105	0	2,171	2,286	0	0	0
山陽小野田市	0	12	0	735	746	0	16	0	3,083	3,099	0	0	0
周防大島町	64	178	12	97	351	1,059	274	23	1,019	2,374	0	0	0
和木町	42	167	1	88	297	328	177	1	1,094	1,601	0	0	0
上関町	9	3	8	24	44	184	4	17	264	470	0	0	0
田布施町	3	31	2	14	49	138	84	4	325	551	0	0	0
平生町	8	84	2	108	202	243	153	5	1,738	2,138	0	0	0
阿武町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	609	1,771	61	3,454	5,895	7,168	2,761	124	32,968	43,021	0	0	0

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

(3) 人的被害

■ 冬の夕方 18時、風速 15m/s

市町	人的被害																						
	死者(人)							負傷者(人)							重傷者(人)[負傷者の内数]						自力脱出困難者(人)		
	原因別						合計	原因別						合計	原因別					合計			
	建物倒壊、屋内収容物移動・転倒	土砂災害	火災	津波	その他	建物倒壊、屋内収容物移動・転倒		土砂災害	火災	津波	その他	建物倒壊、屋内収容物移動・転倒	土砂災害		火災	津波	その他						
下関市	0	(0)	0	0	53	0	53	0	(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
宇部市	0	(0)	0	0	23	0	23	0	(0)	0	0	0	3	3	0	(0)	0	0	0	1	1	0	0
山口市	0	(0)	0	0	22	0	22	3	(6)	0	0	2	1	5	0	(0)	0	0	1	0	1	0	0
萩市	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	0
防府市	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	10	2	12	0	(0)	0	0	4	1	4	0	0
下松市	0	(0)	0	0	0	0	0	1	(2)	0	0	0	2	3	0	(0)	0	0	0	1	1	0	0
岩国市	21	(4)	2	1	241	0	265	533	(86)	3	175	86	7	804	29	(18)	1	49	29	3	111	54	
光市	0	(0)	0	0	0	0	0	2	(6)	0	0	0	1	4	0	(0)	0	0	0	1	1	0	0
長門市	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	0
柳井市	3	(1)	0	0	49	0	52	128	(16)	0	0	0	3	131	3	(3)	0	0	0	1	4	3	0
美祢市	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	0
周南市	0	(0)	0	0	50	0	50	0	(1)	0	0	3	2	5	0	(0)	0	0	1	1	2	0	0
山陽小野田市	0	(0)	0	0	58	0	58	0	(0)	0	0	2	0	2	0	(0)	0	0	1	0	1	0	0
周防大島町	4	(1)	1	0	50	0	54	154	(13)	1	0	17	1	173	4	(3)	1	0	6	1	11	6	0
和木町	2	(0)	0	0	0	0	2	68	(5)	0	0	0	1	69	3	(1)	0	0	0	0	3	6	0
上関町	1	(0)	1	0	0	0	1	21	(2)	1	0	0	0	22	0	(1)	0	0	0	0	0	1	0
田布施町	0	(0)	0	0	0	0	0	13	(5)	0	0	0	0	14	0	(0)	0	0	0	0	0	0	0
平生町	0	(0)	0	0	1	0	1	33	(5)	0	0	0	1	34	0	(0)	0	0	0	0	1	1	0
阿武町	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	0
合計	30	(5)	4	1	547	1	582	956	(147)	5	175	122	24	1,282	39	(26)	2	49	41	9	141	72	0

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

※( )内の数値は屋内収容物移動・転倒による人的被害を示す。

※その他とは、ブロック塀等の倒壊、自動販売機の転倒、屋外落下物を原因とする人的被害合計を示す。



■ 冬の夕方 18 時, 風速 3m/s

市町	人的被害																			自力脱出困難者(人)		
	死者(人)							負傷者(人)							重傷者(人)[負傷者の内数]							
	原因別						合計	原因別						合計	原因別						合計	
建物倒壊、屋内収容物移動・転倒	土砂災害	火災	津波	その他	合計	建物倒壊、屋内収容物移動・転倒		土砂災害	火災	津波	その他	合計	建物倒壊、屋内収容物移動・転倒		土砂災害	火災	津波	その他	合計			
下関市	0	(0)	0	0	53	0	53	0	(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇部市	0	(0)	0	0	23	0	23	0	(0)	0	0	0	3	3	0	(0)	0	0	0	1	1	0
山口市	0	(0)	0	0	22	0	22	3	(6)	0	0	2	1	5	0	(0)	0	0	1	0	1	0
萩市	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0
防府市	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	10	2	12	0	(0)	0	0	4	1	4	0
下松市	0	(0)	0	0	0	0	0	1	(2)	0	0	0	2	3	0	(0)	0	0	0	1	1	0
岩国市	21	(4)	2	0	241	0	264	533	(86)	3	78	86	7	707	29	(18)	1	22	29	3	84	54
光市	0	(0)	0	0	0	0	0	2	(6)	0	0	0	1	4	0	(0)	0	0	0	1	1	0
長門市	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0
柳井市	3	(1)	0	0	49	0	52	128	(16)	0	0	0	3	131	3	(3)	0	0	0	1	4	3
美祿市	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0
周南市	0	(0)	0	0	50	0	50	0	(1)	0	0	3	2	5	0	(0)	0	0	1	1	2	0
山陽小野田市	0	(0)	0	0	58	0	58	0	(0)	0	0	2	0	2	0	(0)	0	0	1	0	1	0
周防大島町	4	(1)	1	0	50	0	54	154	(13)	1	0	17	1	173	4	(3)	1	0	6	1	11	6
和木町	2	(0)	0	0	0	0	2	68	(5)	0	0	0	1	69	3	(1)	0	0	0	0	3	6
上関町	1	(0)	1	0	0	0	1	21	(2)	1	0	0	0	22	0	(1)	0	0	0	0	0	1
田布施町	0	(0)	0	0	0	0	0	13	(5)	0	0	0	0	14	0	(0)	0	0	0	0	0	0
平生町	0	(0)	0	0	1	0	1	33	(5)	0	0	0	1	34	0	(0)	0	0	0	0	1	1
阿武町	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0
合計	30	(5)	4	0	547	1	582	956	(147)	5	78	122	24	1,185	39	(26)	2	22	41	9	114	72

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。  
 ※( )内の数値は屋内収容物移動・転倒による人的被害を示す。  
 ※その他とは、ブロック塀等の倒壊、自動販売機の転倒、屋外落下物を原因とする人的被害合計を示す。

■ 昼の 12 時, 風速 3m/s

市町	人的被害																			自力脱出困難者(人)		
	死者(人)							負傷者(人)							重傷者(人)[負傷者の内数]							
	原因別						合計	原因別						合計	原因別						合計	
建物倒壊、屋内収容物移動・転倒	土砂災害	火災	津波	その他	合計	建物倒壊、屋内収容物移動・転倒		土砂災害	火災	津波	その他	合計	建物倒壊、屋内収容物移動・転倒		土砂災害	火災	津波	その他	合計			
下関市	0	(0)	0	0	38	0	38	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0
宇部市	0	(0)	0	0	29	0	29	0	(0)	0	0	0	1	1	0	(0)	0	0	0	0	0	0
山口市	0	(0)	0	0	21	0	21	3	(3)	0	0	1	0	4	0	(0)	0	0	0	0	1	0
萩市	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0
防府市	0	(0)	0	0	1	0	1	0	(0)	0	0	13	0	14	0	(0)	0	0	5	0	5	0
下松市	0	(0)	0	0	0	0	0	1	(1)	0	0	0	0	2	0	(0)	0	0	0	0	0	0
岩国市	20	(4)	2	0	263	0	286	536	(90)	3	41	109	2	690	31	(19)	1	12	37	1	82	54
光市	0	(0)	0	0	0	0	0	2	(2)	0	0	0	0	3	0	(0)	0	0	0	0	0	0
長門市	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0
柳井市	3	(1)	0	0	67	0	70	127	(19)	0	0	0	1	128	3	(2)	0	0	0	0	4	3
美祿市	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0
周南市	0	(0)	0	0	49	0	49	1	(2)	0	0	4	0	5	0	(0)	0	0	1	0	2	0
山陽小野田市	0	(0)	0	0	45	0	45	0	(0)	0	0	2	0	2	0	(0)	0	0	1	0	1	0
周防大島町	3	(1)	1	0	67	0	71	177	(14)	1	0	14	0	192	6	(3)	1	0	5	0	11	6
和木町	1	(0)	0	0	0	0	1	68	(5)	0	0	0	0	68	3	(1)	0	0	0	0	3	6
上関町	0	(0)	1	0	0	0	1	20	(2)	1	0	0	0	21	0	(0)	0	0	0	0	0	1
田布施町	0	(0)	0	0	0	0	0	11	(5)	0	0	0	0	11	0	(0)	0	0	0	0	0	0
平生町	0	(0)	0	0	1	0	1	46	(5)	0	0	0	0	47	0	(1)	0	0	0	0	0	1
阿武町	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0
合計	28	(6)	4	0	582	0	614	992	(148)	5	41	144	6	1,188	43	(26)	2	12	49	2	108	71

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。  
 ※( )内の数値は屋内収容物移動・転倒による人的被害を示す。  
 ※その他とは、ブロック塀等の倒壊、自動販売機の転倒、屋外落下物を原因とする人的被害合計を示す。

■ 冬の深夜、風速 3m/s

市町	人的被害																			自力脱出困難者(人)	
	死者(人)						負傷者(人)						重傷者(人) [負傷者の内数]								
	原因別						原因別						原因別								
	建物倒壊、屋内収容物移動・転倒	土砂災害	火災	津波	その他	合計	建物倒壊、屋内収容物移動・転倒	土砂災害	火災	津波	その他	合計	建物倒壊、屋内収容物移動・転倒	土砂災害	火災	津波	その他	合計			
下関市	0	(0)	0	0	76	0	76	0	(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇部市	0	(0)	0	0	13	0	13	0	(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口市	0	(0)	0	0	23	0	23	4	(5)	0	0	3	0	7	0	(0)	0	0	1	0	1
萩市	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0
防府市	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	6	0	6	0	(0)	0	0	2	0	2
下松市	0	(0)	0	0	0	0	0	1	(1)	0	0	0	0	1	0	(0)	0	0	0	0	0
岩国市	26	(5)	2	0	276	0	304	749	(116)	3	0	81	0	833	40	(25)	2	0	27	0	69
光市	0	(0)	0	0	0	0	0	3	(4)	0	0	0	0	3	0	(0)	0	0	0	0	0
長門市	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0
柳井市	4	(1)	0	0	21	0	25	189	(19)	0	0	0	0	190	4	(4)	0	0	0	0	4
美祿市	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0
周南市	0	(0)	0	0	52	0	52	1	(1)	0	0	3	0	4	0	(0)	0	0	1	0	1
山陽小野田市	0	(0)	0	0	77	0	77	0	(0)	0	0	3	0	3	0	(0)	0	0	1	0	1
周防大島町	4	(1)	1	0	26	0	31	207	(17)	1	0	22	0	230	6	(4)	1	0	7	0	14
和木町	2	(0)	0	0	0	0	2	98	(7)	0	0	0	0	98	5	(2)	0	0	0	0	5
上関町	1	(0)	1	0	0	0	2	31	(3)	1	0	0	0	32	0	(0)	0	0	0	0	0
田布施町	0	(0)	0	0	0	0	0	21	(6)	0	0	0	0	21	0	(0)	0	0	0	0	0
平生町	1	(0)	0	0	1	0	2	49	(7)	0	0	0	0	49	0	(0)	0	0	0	0	0
阿武町	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0
合計	37	(7)	5	0	564	0	606	1,353	(187)	6	0	118	0	1,477	55	(34)	3	0	40	0	98

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。  
 ※( )内の数値は屋内収容物移動・転倒による人的被害を示す。  
 ※その他とは、ブロック塀等の倒壊、自動販売機の転倒、屋外落下物を原因とする人的被害合計を示す。

(4) ライフライン・交通施設・生活支障・その他施設

■ 冬の夕方 18 時、風速 15m/s

市町	ライフライン					交通			生活支障				その他施設等					経済被害 直接被害 (億円)		
	上水道	下水道	電力	通信	ガス	緊急輸送道路	道路	港湾	1日後			帰宅困難者(人)	重要施設(使用性×)(箇所)		ため池(危険度ランクA)		災害廃棄物発生量(万トン)		孤立集落(世帯)	
	断水人口(人)	機能支障人口(人)	停電軒数(軒)	不通回線数(回線)	供給停止戸数(戸数)	被害箇所(箇所)	被害箇所(箇所)	被害度が高い(岸壁)	避難所生活者(万人)	食糧需要(万食)	仮設トイレ需要(基)		災害対策拠点	避難拠点	医療拠点	箇所数(箇所)				影響人口(人)
下関市	0	108	429	252	0	1	12	0	1.0	3.7	105	4,930	0	0	0	0	0	36	0	232
宇部市	124	894	1,024	663	0	1	26	0	1.2	4.4	131	7,014	0	0	0	0	0	36	0	914
山口市	2,871	394	464	330	0	8	64	0	0.6	2.2	64	10,943	1	0	0	0	0	101	7	462
萩市	2	93	32	16	0	3	10	0	0.0	0.0	1	1,253	0	0	0	0	0	0	0	16
防府市	125	634	655	479	0	1	31	1	0.6	2.3	70	4,308	0	0	0	0	0	60	0	682
下松市	854	411	170	93	0	1	10	0	0.1	0.3	14	2,887	0	0	0	0	0	5	367	115
岩国市	138,052	782	6,762	4,398	0	12	118	1	2.7	9.8	281	5,026	1	9	0	0	0	99	360	3,537
光市	619	437	199	121	0	2	15	1	0.5	1.8	56	2,229	0	0	0	0	0	6	0	183
長門市	0	11	3	2	0	0	0	0	0.0	0.0	0	1,282	0	0	0	0	0	0	0	22
柳井市	20,863	392	1,185	769	0	2	37	0	0.8	3.0	88	2,148	0	9	0	1	38	35	485	1,529
美祿市	0	0	3	1	0	1	0	0	0.0	0.0	0	2,159	0	0	0	0	0	0	0	24
周南市	464	1,138	748	474	0	4	41	1	1.2	4.3	132	8,020	0	0	0	0	0	30	86	815
山陽小野田市	0	77	745	526	0	0	16	0	0.8	2.9	81	2,854	0	0	0	0	0	55	0	921
周防大島町	17,586	269	912	554	0	3	40	0	0.5	1.8	54	496	0	0	0	4	652	24	214	681
和木町	5,772	222	447	293	0	0	3	0	0.2	0.9	26	231	0	0	0	0	0	7	13	1,138
上関町	2,716	15	127	75	0	0	8	0	0.1	0.5	14	155	1	0	0	0	0	6	259	125
田布施町	10,049	150	165	94	0	1	13	0	0.1	0.5	16	610	0	0	0	0	0	9	27	167
平生町	10,511	232	358	240	0	1	12	0	0.4	1.6	46	452	1	2	0	1	84	24	0	404
阿武町	5	15	7	3	0	0	2	0	0.0	0.0	0	148	0	0	0	0	0	0	0	5
合計	210,612	6,275	14,432	9,381	0	41	458	4	11.2	40.2	1,179	57,154	4	20	0	6	774	532	1,818	11,974

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。  
 ※帰宅困難者は昼間を対象にしているため、表タイトルの発生時刻と異なる。  
 ※重要施設は県管理施設を除く。  
 ※災害廃棄物発生量は津波堆積物発生量に幅があるため、最大値を採用した結果を示す。

(5) ライフラインの復旧予測

■ 上水道

市町	夜間人口 (人)	直後		1日後		1週間後		1ヶ月後	
		断水人口 (人)	断水率 (%)	断水人口 (人)	断水率 (%)	断水人口 (人)	断水率 (%)	断水人口 (人)	断水率 (%)
下関市	280,947	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
宇部市	173,772	124	0.1	124	0.1	0	0.0	0	0.0
山口市	196,628	2,871	1.5	2,871	1.5	197	0.1	0	0.0
萩市	53,747	2	0.0	2	0.0	0	0.0	0	0.0
防府市	116,611	125	0.1	125	0.1	0	0.0	0	0.0
下松市	55,012	854	1.6	854	1.6	275	0.5	0	0.0
岩国市	143,857	138,052	96.0	112,228	78.0	60,420	42.0	7,624	5.3
光市	53,004	619	1.2	619	1.2	53	0.1	0	0.0
長門市	38,349	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
柳井市	34,730	20,863	60.1	11,221	32.3	2,084	6.0	0	0.0
美祢市	28,630	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
周南市	149,487	464	0.3	464	0.3	150	0.1	0	0.0
山陽小野田市	64,550	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
周防大島町	19,084	17,586	92.1	12,975	68.0	8,015	42.0	1,012	5.3
和木町	6,378	5,772	90.5	4,121	64.6	2,679	42.0	338	5.3
上関町	3,332	2,716	81.5	1,701	51.0	200	6.0	0	0.0
田布施町	15,986	10,049	62.9	5,468	34.2	959	6.0	0	0.0
平生町	13,491	10,511	77.9	6,339	47.0	810	6.0	0	0.0
阿武町	3,743	5	0.1	5	0.1	0	0.0	0	0.0
計	1,451,338	210,612	14.5	159,116	11.0	75,841	5.2	8,974	0.6

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

※夜間人口は、市町単位の人口を採用するため平成22年国勢調査の値である。

■ 下水道

市町	処理人口 (人)	直後		1日後		1週間後		1ヶ月後	
		支障人口 (人)	支障率 (%)	支障人口 (人)	支障率 (%)	支障人口 (人)	支障率 (%)	支障人口 (人)	支障率 (%)
下関市	201,392	108	0.1	108	0.1	108	0.1	0	0.0
宇部市	126,229	894	0.7	894	0.7	894	0.7	0	0.0
山口市	128,516	394	0.3	394	0.3	394	0.3	0	0.0
萩市	31,168	93	0.3	93	0.3	93	0.3	0	0.0
防府市	71,145	634	0.9	634	0.9	634	0.9	0	0.0
下松市	44,214	411	0.9	411	0.9	411	0.9	0	0.0
岩国市	48,534	782	1.6	782	1.6	782	1.6	0	0.0
光市	41,133	437	1.1	437	1.1	437	1.1	0	0.0
長門市	31,732	11	0.0	11	0.0	11	0.0	0	0.0
柳井市	14,513	392	2.7	392	2.7	392	2.7	0	0.0
美祢市	13,173	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
周南市	133,765	1,138	0.9	1,138	0.9	1,138	0.9	0	0.0
山陽小野田市	34,601	77	0.2	77	0.2	77	0.2	0	0.0
周防大島町	7,309	269	3.7	269	3.7	269	3.7	0	0.0
和木町	6,457	222	3.4	222	3.4	222	3.4	0	0.0
上関町	441	15	3.5	15	3.5	15	3.5	0	0.0
田布施町	6,727	150	2.2	150	2.2	150	2.2	0	0.0
平生町	8,506	232	2.7	232	2.7	232	2.7	0	0.0
阿武町	2,889	15	0.5	15	0.5	15	0.5	0	0.0
計	952,444	6,275	0.7	6,275	0.7	6,275	0.7	0	0.0

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

## ■ 電力

市町	電灯軒数	直後			1日後		4日後		1週間後		
		停電軒数			停電率 (%)	停電軒数 (軒)	停電率 (%)	停電軒数 (軒)	停電率 (%)	停電軒数 (軒)	停電率 (%)
		津波被害 (軒)	津波以外 の被害 (軒)	計 (軒)							
下関市	170,363	359	70	429	0.3	70	0.0	0	0.0	0	0.0
宇部市	103,599	518	507	1,024	1.0	507	0.5	0	0.0	0	0.0
山口市	121,259	222	242	464	0.4	242	0.2	0	0.0	0	0.0
萩市	37,192	0	32	32	0.1	32	0.1	0	0.0	0	0.0
防府市	68,616	316	339	655	1.0	339	0.5	0	0.0	0	0.0
下松市	32,620	1	169	170	0.5	169	0.5	0	0.0	0	0.0
岩国市	95,450	1,555	5,206	6,762	7.1	5,206	5.5	0	0.0	0	0.0
光市	31,361	29	170	199	0.6	170	0.5	0	0.0	0	0.0
長門市	26,927	0	3	3	0.0	3	0.0	0	0.0	0	0.0
柳井市	26,976	419	766	1,185	4.4	766	2.8	0	0.0	0	0.0
美祢市	16,876	0	3	3	0.0	3	0.0	0	0.0	0	0.0
周南市	91,646	280	468	748	0.8	468	0.5	0	0.0	0	0.0
山陽小野田市	36,902	683	63	745	2.0	63	0.2	0	0.0	0	0.0
周防大島町	14,637	170	742	912	6.2	742	5.1	0	0.0	0	0.0
和木町	4,455	104	343	447	10.0	343	7.7	0	0.0	0	0.0
上関町	2,477	17	110	127	5.1	110	4.5	0	0.0	0	0.0
田布施町	11,151	21	144	165	1.5	144	1.3	0	0.0	0	0.0
平生町	10,138	140	217	358	3.5	217	2.1	0	0.0	0	0.0
阿武町	2,661	0	7	7	0.2	7	0.2	0	0.0	0	0.0
計	905,305	4,834	9,599	14,432	1.6	9,599	1.1	0	0.0	0	0.0

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

※1日後以降の停電軒数は、津波により建物全壊した需要家数に相当する停電軒数を応急復旧対象外として除いている。

## ■ 通信

市町	回線数	直後			1日後		1週間後		1ヶ月後		
		不通回線			不通率 (%)	不通回線 (数)	不通率 (%)	不通回線 (数)	不通率 (%)	不通回線 (数)	不通率 (%)
		津波被害 (数)	津波以外 の被害 (数)	計 (数)							
下関市	75,404	100	153	252	0.3	153	0.2	153	0.2	0	0.0
宇部市	53,243	174	489	663	1.2	489	0.9	489	0.9	0	0.0
山口市	68,750	104	227	330	0.5	227	0.3	227	0.3	0	0.0
萩市	18,110	0	16	16	0.1	16	0.1	16	0.1	0	0.0
防府市	38,881	142	338	479	1.2	338	0.9	338	0.9	0	0.0
下松市	17,764	1	92	93	0.5	92	0.5	92	0.5	0	0.0
岩国市	56,727	518	3,880	4,398	7.8	3,880	6.8	3,880	6.8	0	0.0
光市	17,080	14	108	121	0.7	108	0.6	108	0.6	0	0.0
長門市	13,113	0	2	2	0.0	2	0.0	2	0.0	0	0.0
柳井市	14,448	171	598	769	5.3	598	4.1	598	4.1	0	0.0
美祢市	8,641	0	1	1	0.0	1	0.0	1	0.0	0	0.0
周南市	49,927	76	398	474	0.9	398	0.8	398	0.8	0	0.0
山陽小野田市	18,968	290	236	526	2.8	236	1.2	236	1.2	0	0.0
周防大島町	7,839	80	475	554	7.1	475	6.1	475	6.1	0	0.0
和木町	2,656	33	261	293	11.0	261	9.8	261	9.8	0	0.0
上関町	1,327	7	68	75	5.6	68	5.1	68	5.1	0	0.0
田布施町	5,971	7	88	94	1.6	88	1.5	88	1.5	0	0.0
平生町	5,428	54	186	240	4.4	186	3.4	186	3.4	0	0.0
阿武町	1,297	0	3	3	0.2	3	0.2	3	0.2	0	0.0
計	475,573	1,766	7,615	9,381	2.0	7,615	1.6	7,615	1.6	0	0.0

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

※1日後以降の不通回線数は、津波により建物全壊した需要家数に相当する不通回線数を応急復旧対象外として除いている。

(6) 避難者の時間推移

市町	夜間人口 (人)	直後			1週間後			1ヶ月後		
		避難者			避難者			避難者		
		計	避難所 生活者	避難所外 生活者	計	避難所 生活者	避難所外 生活者	計	避難所 生活者	避難所外 生活者
下関市	290,724	15,570	10,379	5,191	733	652	81	733	220	513
宇都市	178,762	18,252	12,157	6,095	1,434	1,221	213	1,425	428	998
山口市	199,177	9,059	6,022	3,037	904	693	211	869	261	609
萩市	57,998	23	14	9	23	12	12	23	7	16
防府市	116,919	9,579	6,381	3,198	693	589	104	686	206	480
下松市	54,185	1,442	956	486	119	70	49	103	31	72
岩国市	148,719	41,168	27,357	13,811	10,340	7,534	2,806	7,667	2,300	5,367
光市	53,956	7,728	5,135	2,594	481	315	166	442	133	310
長門市	41,132	0	0	0	0	0	0	0	0	0
柳井市	36,251	12,590	8,389	4,202	1,227	1,048	179	1,091	327	764
美祇市	29,805	0	0	0	0	0	0	0	0	0
周南市	151,677	18,120	12,077	6,043	867	758	110	845	253	591
山陽小野田市	66,503	11,962	7,974	3,988	1,615	1,451	164	1,615	485	1,131
周防大島町	21,394	7,735	5,137	2,598	1,768	1,201	567	1,178	354	825
和木町	6,287	3,619	2,405	1,214	665	507	158	590	177	413
上関町	3,706	2,121	1,413	708	150	122	28	99	30	69
田布施町	16,197	2,200	1,463	737	441	280	160	247	74	173
平生町	14,173	6,476	4,313	2,163	847	674	173	658	197	460
阿武町	4,102	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1,491,667	167,643	111,571	56,073	22,306	17,127	5,179	18,272	5,482	12,790

※小数点以下の四捨五入により合計が合わないことがある。

※夜間人口は、メッシュ単位の人口を採用するため平成17年国勢調査の値である。